

インフラ長寿命化の実現に向けた施策体系(案)

資料2-3

- 維持管理のPDCAサイクル(メンテナンスサイクル)を構築するとともに、新技術等により底上げ。併せて、これらの取組を支える体制、法令、予算等の制度を構築。
- これらの取組を通じ、**安全・安心を確保**しつつ、**トータルコストの縮減・平準化**を図るとともに、**メンテナンス産業を育成**。

<メンテナンスサイクルの構築>

個別施設毎の長寿命化計画を核として、点検・診断、修繕・更新、情報の整備といった維持管理のPDCAサイクル(メンテナンスサイクル)を構築

点検・診断

- 定期的な点検による健全度の正確な把握
- 安全性向上やコスト縮減に配慮しつつ、新技術を積極的に活用等

個別施設毎の長寿命化計画

- メンテナンスサイクルの核として、健全度、利用状況、重要度等を踏まえて必要な修繕・更新の効果的・効率的な実施を計画

修繕・更新

- 長寿命化計画に基づく計画的な修繕・更新の実施
- 更新の機会を捉えた集約化等

情報の整備

- 施設の状態等のデータの着実な収集・蓄積
- 電子化・フォーマットの統一や同一の評価尺度の仕組の構築
- 収集・蓄積データの多面的な分析によるメンテナンスサイクルの発展
- 情報の共有と発信による国民の安心確保と研究機関等の取組促進等

<メンテナンスサイクルの底上げ>

収集・蓄積した維持管理の情報や知見に基づき、新技術の開発・導入を推進するとともに、基準類に反映するなどにより、メンテナンスサイクルを底上げ

基準類の整備

- インフラの特性を踏まえた基準類全体の体系的な整備
- 国による不可欠な事項の明示
- 管理者毎の管理実態を踏まえた追加基準整備
- 点検・診断等の取組により得た新たな知見の基準類への反映等

新技術の開発・導入

- 技術開発に対する社会ニーズ把握と関連する技術シーズ把握
- ICT、ロボットや材料等の最新技術の開発・活用と既存の技術や他分野の技術の有効活用
- 技術の評価による改善点等の明確化と更なる技術の改善等

〈多様な施策・主体との連携〉

- 防災・減災対策等
- 様々な主体(官・民・地域等)

施設特性に応じて、必要施策を具体化

インフラ長寿命化計画(行動計画)
中長期的な取組を示した工程表

<メンテナンスの取組を支える制度>

メンテナンスサイクルの構築・底上げを着実に推進するため、体制、法令、予算等の制度を構築

体制の構築・強化

- インフラの管理者や研究機関の体制強化、技術者の育成
- 新技術の活用や民間等の様々な主体との連携強化
- 地方自治体等への技術講習・アドバイス等

法令等の整備

- 管理者が取り組むべき共通事項やその責務等の明確化
- 基準類の体系化に向けた検討を踏まえ、機会を捉えた法令等の整備等

財政的措置

- 新技術導入等によるコスト縮減、長寿命化計画等に基づく投資の平準化の推進
- 地方自治体向けの交付金等の必要な財政的支援等